

OUTLINE 会社概要

会社名	平松工業株式会社														
代表者	代表取締役社長 塩津 雅之 代表取締役専務 塩津 和馬														
会社設立	1969年1月21日														
所在地	〒671-1132 兵庫県姫路市大津区勤兵衛町1丁目155番(勤兵衛工場)														
ご連絡先	TEL:079-239-2727 / FAX:079-237-3765														
事業内容	建築鉄骨製品 プラント鉄骨製品 鋼構造物製品の設計／製作施工／技術サービス														
資格	国土交通大臣認定工場 Hグレード 建設業許可 建築工事業・鋼構造物工事業(兵庫県知事許可)														
工場及び敷地	<ul style="list-style-type: none"> ●勤兵衛工場事務所 <table> <tr> <td>敷地面積</td> <td>16,984㎡ (5,147坪)</td> </tr> <tr> <td>工場建築面積</td> <td>4,223㎡</td> </tr> <tr> <td>事務所延床面積</td> <td>402㎡</td> </tr> <tr> <td>倉庫建築面積</td> <td>1,399㎡</td> </tr> <tr> <td>休憩所建築面積</td> <td>131㎡</td> </tr> </table> ●本社工場(ストックヤード) <table> <tr> <td>敷地面積</td> <td>4,200㎡ (1,272坪)</td> </tr> <tr> <td>工場他建築面積</td> <td>1,700㎡</td> </tr> </table> 	敷地面積	16,984㎡ (5,147坪)	工場建築面積	4,223㎡	事務所延床面積	402㎡	倉庫建築面積	1,399㎡	休憩所建築面積	131㎡	敷地面積	4,200㎡ (1,272坪)	工場他建築面積	1,700㎡
敷地面積	16,984㎡ (5,147坪)														
工場建築面積	4,223㎡														
事務所延床面積	402㎡														
倉庫建築面積	1,399㎡														
休憩所建築面積	131㎡														
敷地面積	4,200㎡ (1,272坪)														
工場他建築面積	1,700㎡														

鉄骨をつくることは、
未来の骨組みをつくること

 平松工業株式会社
HIRAMATSU KOGYO Co., Ltd.

〒671-1132
兵庫県姫路市大津区勤兵衛町1丁目155番
TEL:079-239-2727/FAX:079-237-3765
<https://www.hiramatsu-factory.co.jp/>



平松工業株式会社

検索



 平松工業株式会社
HIRAMATSU KOGYO Co., Ltd.



[エイチプライド]

PRIDE



鉄骨ファブリーケーター平松工業は、国土交通大臣認定「**Hグレード**」を取得し、未来の骨組みとなる高品質な鉄骨を、**プライド**をもって製作しています。

工場や商業施設、教育施設や病院、インフラ整備…。さまざまな建物で、様々な事業が営まれ、街は潤い、活性化しています。Hグレード認定工場の平松工業で製造された鉄骨が、建築物を支える安心の骨となり、そこで安心の営みが行われる。地域経済の一端を、平松工業が、鉄骨製造を通して担っている。私たちは、そんな誇りをもって、日々の仕事に取り組んでいます。

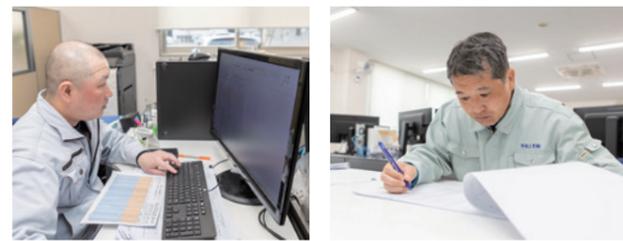
Vision
鉄骨で未来を支える

平松工業がつくっているのは、まさに建築物の屋台骨。広範な知識と経験に基づいた、高品質な製品の製造技術力こそ、私たちがプロフェッショナルとしてご提供できる最も重要なこと。「鉄骨で未来を支える」をビジョンとして掲げ、地域経済の街づくりに貢献してまいります。



Mission
末長く愛される鉄骨建築物を

地元・姫路にて、事業を営み、生活をされる方々の命と財産を守り、末長く愛される鉄骨建築物を安心・安全に残していくことが、平松工業の変わらぬ使命だと考えております。



[エイチグレード]

GRADE

2022年
工場・社屋 移転新設
敷地面積 **17,000㎡**
(5100坪)



Hグレードの認定が示す平松工業の
高い鉄骨製作能力は兵庫県内でもトップクラスです。

一次加工

1000mmサイズのH形鋼に対応。基幹ラインである穴あけ・切断工程にはアマダ・WS-1000を導入し、自動化・高速化を実現。鉄骨専用CADとの連動により、ヒューマンエラーもありません。

組立・溶接

単体重量15Tまでの製品製作が可能。全長105Mのメイン工場ではその長さを活かし、物件ごとに自由なレイアウトですっきり効率的に鉄骨製作が可能です。また、AW検定技能者やロボット溶接により高品質な溶接を行っています。

塗装・出荷(ストック)

伸縮・移動可能な大型テントと塗装専用建屋により雨天でも塗装が可能です。また、8000㎡を超えるストックヤードは2000T規模の鉄骨をストック可能です。メイン工場では15トン積載可能なバッテリー歩行台車により工場と製品ヤード間を容易に運搬可能です。

設備

 柱大組立溶接ロボット (2アーク) 15T-1000M2 1000mm*140	 複合ラインシステム WS1000 (型鋼/バンドソー/NC高速形鋼穴明け機)	 H型鋼用鉄骨ショットプラスト KACX-III 1000*500	 天井・橋形クレーン 7.5T~2.0T 製品重量15T級想定	 H型鋼自動開先加工機 MHV-1050NCA 1000*500*50	 コア・仕口溶接ロボット ARCMAN-MP 800mm*140
 2軸両面平板開先加工機 VWX-2000-5 2000*60	 平板ドリルマシン オートポローラー ABP-616S t1100*620*1600	 梁ロボ ケガキ名人 HR05 フランジ幅90~400	 回転機 IWA 3T	 歩行バッテリー台車 SDA-015SP 15T*L4300*W2300	 大型製品用塗装ブース (開閉・移動式) W10.8M*L15M(稼働範囲43M)

鉄骨製造工程

製作過程の随所に、検査工程を設け、品質管理を徹底しています。

平松工業の特徴

高度な技術と徹底した品質管理

設計から一次加工、溶接、組立、塗装まで、一貫体制にて鉄骨製作を行っています。



製作過程の随所に、検査工程を設け、品質管理を徹底。1963年創業以来の経験と高度な技術力を生かし、お客様が要求される品質確保を行っています。

PROCESS 01

受注・ヒアリング・ご提案

ゼネコンや鋼材流通商社から受注をいただきます。お客様の設計図書をもとに、鉄骨製作に必要な情報を収集します。

PROCESS 02

設計

柱・梁・ブレースなど、それぞれの部材用途の鉄骨加工詳細図を、専用CADシステム (REAL4) を使用して作成します。工場でのスムーズな製品の流れを考慮する事に加え、コスト削減や工期短縮安全面まで検討。また各部門で必要な情報を抜き出し連携させることで、業務の効率化を促進、ヒューマンエラーを徹底的に排除します。

REAL4とは?

鉄骨専用の3次元のCAD (設計支援ツール) です。正確な施工図 (工作図・現寸) を作成するだけでなく、材料のサイズ・量・重さなど多様なデータを使って、精度の高い生産計画の作成・管理に活用しています。



S/F REAL4

REAL4で入力した建物のデータを基に、鋼材・切板・金物などの現寸作業を行い注文書の作成と組立時に使用する詳細図の作図や検査・出荷管理に必要な帳表を出力します。

工場や商業施設、病院から、幼稚園や保育施設に代表される柔らかなイメージのR形状を用いた特殊鉄骨など、鉄骨を躯体とした建築物ならどんなものでも製作可能です。



PROCESS 03

鋼材発注・調達

鉄骨の材料となる鋼材 (型钢、鋼板など) を発注します。工場へ納品された鋼材が発注した物と同じであるか、材質、寸法、数量等进行检查して確認し、材料管理を行います。

PROCESS 04

一次加工

設計部から製造へ指示された製作に関する情報をもとに、鋼材の加工を行います。最新設備を駆使し、熟練の職人達が、切断、孔あけ、開先加工、表面処理等を行います。全て番号管理により部品化され、各組立工程へと流れます。

CADと製造現場の連動

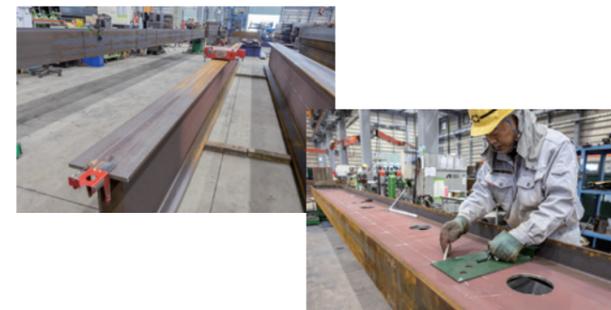
設計部のCADと加工機へ加工データを連動し、即加工。作業効率、稼働率を向上させるとともに、ミスや二度手間がなくなります。



PROCESS 05

組立・溶接

設計図書、工作図および製作要領書に基づき、一次加工した鋼材同士を組立ったり、部品の取り付けを行います。組立の完了時に、部材が工作図通りに組立てられているか、コンベックス (巻尺) 等を使って検査します。組立て検査に合格した製品及び部品の溶接を行います。



PROCESS 06

製品検査・工程管理

製品の形になったものが、承認図、製作要領書通りに製作されているか検査します。溶接部は超音波探傷器を使い、内部に欠陥がないか検査をします。



超音波で溶接部分の融合不良や割れなど、外側からは見えない内部を検査します。



鋼材の加工現場ではデジタル化した工程管理システムを採用。製作開始から加工、組立、出荷まで、進捗状況をリアルタイムで見える化。手戻りや手待ちなく、ミスやもれもないように全てQRコードで一貫管理しています。



寸法検査

建物としての精度に直結する各製品の長さや曲がりなどは資格者によりしっかり検査しております。



外観検査

溶接部の外観は平松工業のプライドです。超音波検査とともにしっかり確認し、あらゆる溶接不良を外に出しません。

PROCESS 07

塗装

塗装指示書により塗装の規格、色などを確認し、素地調整のあと、さび止め塗装を行います。高力ボルトの接合面への塗装の塗り込みや塗装ムラがないか、適正な塗布量が確保されているか検査します。



PROCESS 08

出荷・搬入

施工計画に基づき、搬入条件・建方日程等に合わせて、工事現場で建てるブロック毎に製品を集荷して、建設現場へ輸送します。



建て方順序にあわせて発送リストを作成し、大型トラック・トレーラーで輸送します。

PROCESS 09

現場工事

建築現場での鉄骨施工管理もお任せください。工事管理者を現場に派遣し、工場で製作した製品パーツを組立て、建物のフレームを構築するまでのマネジメント業務を行っています。

IRONWORKS 実績

病院・学校をはじめとした公共施設から大型倉庫や化学メーカーのプラント鉄骨、都市部の高層ビルなど、鉄骨を躯体とした建築物ならどんなものでも製作可能です。さらには幼稚園や保育施設に代表される、柔らかなイメージのR形状を用いた特殊鉄骨など、これまでの実績と培った経験をもとに、お客様からの要望に応えるべく、社員一丸となって取り組んでいます。

Pick Up Works



Construction year - 2021-2023

姫路市中央卸売市場

姫路市延末において60年以上にわたり播磨地域の食文化の拠点としての機能を果たしてきた市場が移転して姫路市白浜地区に開場。



森永乳業株式会社 神戸工場
製造棟（立体冷凍庫棟）



広畑バイオマス発電所
建設工事（タービン建屋）他



南部エリア学校給食センター
整備及び運営事業



髙機械金属株式会社
広畑工場 新築工事



タキロンシーアイ(株)
揖保川事業所 新棟建築工事



日本調理製菓専門学校
製菓校 新築工事



住友精化(株)AK製品倉庫
新築工事



日本触媒 8AA 建設工事
(粗製・廃熱架台)

その他実績一覧

- (仮称)RA奈良ホテルプロジェクト
- (株)梶原鉄工所 新工場建設工事
- (株)竹田鉄工所 片上第二工場 新築工事
- (仮称)彩都東部地区 新拠点建設プロジェクト
- 県立はりま姫路総合医療センター(仮称) 病院棟外建築工事
- 恩加島事業センター 建築物BCP新築工事(STEP1)新ES棟(クボタ恩加島) 他



美樹ビル・三木美術館新築工事



積水ハイム山陽 本社ビル
新築工事

COMPANY 会社案内



社長ご挨拶

社会の発展に 貢献したい

平松工業株式会社 代表取締役社長
塩津 雅之

当社は1963年に姫路市大津区平松に私の祖父が創業いたしました。当時は土木事業、電気工事事業、鉄骨製造事業の3事業を展開しておりましたが、やがて父が切り盛りしていた鉄骨製造専業となり、Rグレード、Mグレードと格上げしながら、地元・姫路地域を中心に数多くの実績を築いてまいりました。

2018年にはそれらの実績、技術レベルを評価していただき、「国土交通大臣認定Hグレード」を取得。創業当初よりお取引する地元姫路地域の有力企業をはじめ、大手ゼネコンや鋼材流通商社、さまざまなお客様からご愛顧をいただき、関西地区の主要な建築プロジェクトへの参画を通して、地域社会に貢献しています。

私は2009年に代表取締役に就任。前職の大手ゼネコンで培った経験を活用し、設計段階から現場の建方を想定した施工計画を立案。現在では、設計から工場製作、搬入、現場建方管理まで一貫して行う体制を構築し、鋼構造物の特性に応じたベストソリューションをご提案できることを強みとしております。

近年、より大型化、高精度になりつつある鉄骨に適した設備や社員の技術力向上が一層必要となっております。これらに対応するため、2022年2月に姫路市大津区勘兵衛町に工場を新設・移転。第1工場・第2工場と2ヶ所に分散していた旧工場を一つに集約・統合し、作業効率・作業環境の飛躍的な改善を推し進めています。

経営環境も目まぐるしく変化する時代ですが、ありがたいことに2023年には、創業60年を迎えることとなりました。60年を振り返りますと、いつの時も、時代の変化やニーズの変化に対応していくことを積み重ねてきた歴史でした。社会の急速な変化とともに拓がるニーズにお応えできる様、さまざまな最新技術を導入し、地域社会に必要とされる企業になれるよう、取り組んでまいりました。これからの平松工業に必要なのは、社員全員で取り組む「組織としての技術力」であると思います。お客様から「平松工業だからできるはず」と期待される品質を守るために、当社では『人材』を『人材』にとらえ、資格取得など個人のスキルアップ支援をベースに、会社全体での技術・品質レベルの向上に努めてまいります。

これからも「地域社会の発展に貢献したい」という強い思いを胸に、培った実績を活かし、より信頼される企業となるよう社員一丸となって努力してまいりますので、よろしくご期待致します。

HISTORY 沿革

- 1964 創業
- 1969 会社設立(1月22日)
- 1984 鉄骨制作工場 大臣認定Rグレード認定取得
- 2002 鉄骨制作工場 大臣認定Mグレード認定取得
- 2003 柱大組立溶接ロボット導入・稼働
- 2006 本社工場を増設(一次加工棟) 柱大組立溶接ロボット増設し2アーク化
- 2009 AW検定協議会 工場溶接 資格取得(以降、継続)
- 2012 鉄骨専用CADをREAL4にアップデート
- 2014 スtockヤード(北ヤード)取得 柱加工専用工場の第二工場・南ヤード開設 コア溶接ロボット導入・稼働
- 2015 北ヤード敷地内に社員寮を建設 複合ラインWS-1000ほか導入・稼働(製品の大型化へ対応開始) 外国人実習生の受入れを開始
- 2018 鉄骨製作工場 大臣認定Hグレード認定取得 開先加工機MHV-1050増設・稼働(製品の大型化へ対応完了) 自動ケガキロボット 梁口導入
- 2019 会社設立50周年 オートボーラーABP-616S導入・稼働
- 2020 太陽光発電を開始 柱大組立溶接ロボット(2アーク)更新(柱製品の大型化に対応) プレート開先加工機 更新 外国人エンジニアの採用を開始
- 2022 新工場・新事務所(勘兵衛工場)を建設。メイン機能を移転 同工場にてHグレード認定を更新